

# 公営企業会計の決算状況

## 1 事業数

平成28年度において、地方公営企業を経営している団体数は11団体（市町村10、一部事務組合1）で前年度から増減はない。

また、事業数は57事業（法適用16事業、法非適用41事業）であり、前年度から増減はない。

※ 幌延町の病院については平成23年度に診療所化しており事業数には含まれていないが、地方債の償還が終了していないため、決算規模には計上している。

### 地方公営企業の経営団体数

区 分	平成28年度	平成27年度	増減
市 町 村	10	10	0
一 部 事 務 組 合	1	1	0

### 地方公営企業の事業数

事 業	平成28年度	平成27年度	増減	
上 水 道	2	2	0	
簡 易 水 道	9	9	0	
港 湾	5	5	0	
病 院	7	7	0	
下 水 道	公 共	3	3	0
	特 環	8	8	0
	農 集	2	2	0
	漁 集	3	3	0
	特 排	1	1	0
	個 別	3	3	0
	計	20	20	0
市 場	1	1	0	
観 光	5	5	0	
宅 地 造 成	2	2	0	
介 護 サ ー ビ ス	5	5	0	
そ の 他	1	1	0	
合 計	57	57	0	

## 2 職員数

平成28年度末において、地方公営企業に従事する職員数は887人であり、前年度末に比べ3人増加している。

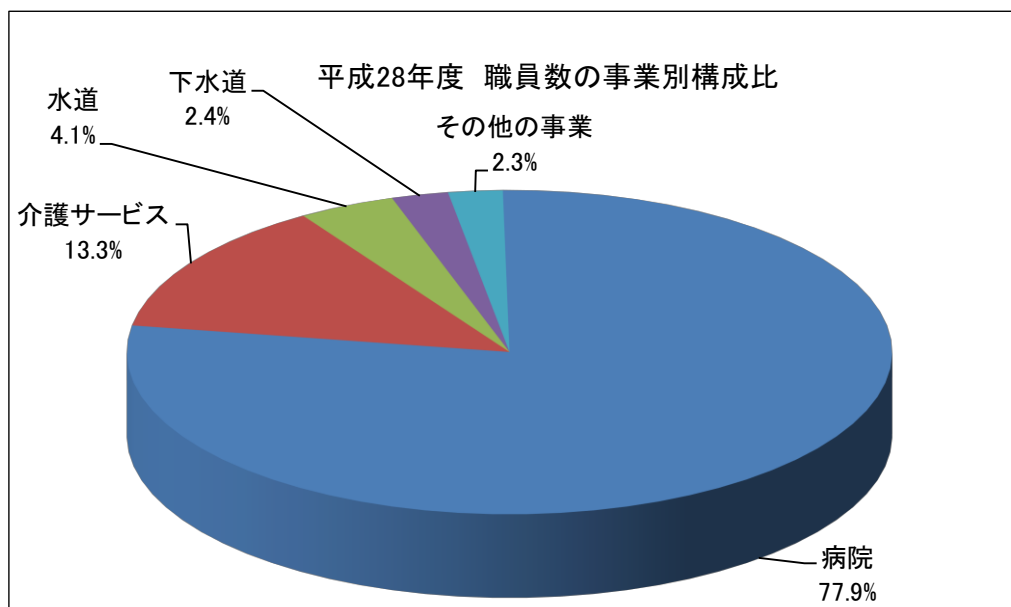
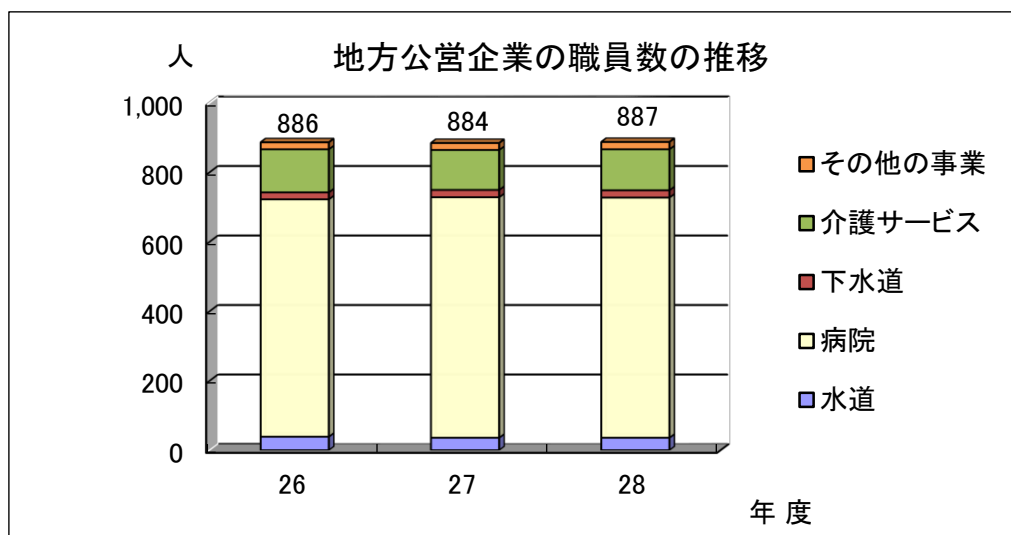
また、事業別の職員数は、病院事業が691人と最も多く全体の77.9%を占め、次いで介護サービス事業（118人、13.3%）、水道事業（36人、4.1%）、下水道事業（21人、2.4%）、その他の事業（21人、2.3%）となっている。

地方公営企業の職員数の状況

(単位:人、%)

事業	平成28年度		平成27年度		対前年度比	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
水道	36	4.1	36	4.1	0	0.0
病院	691	77.9	692	78.3	△1	△0.1
下水道	21	2.4	21	2.4	0	0.0
介護サービス	118	13.3	115	13.0	3	2.6
その他の事業	21	2.3	20	2.2	1	5.0
合計	887	100.0	884	100.0	3	0.3

(注)水道は上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。



### 3 決算規模

決算規模は296億90百万円で、前年度に比べ7億68百万円、2.7%増加している。

事業別にみると、病院事業（197億78百万円、66.6%）が最も大きく、次いで下水道事業（47億30百万円、15.9%）、水道事業（31億32百万円、10.5%）、その他の事業（20億49百万円、7.0%）となっている

地方公営企業の決算規模の状況

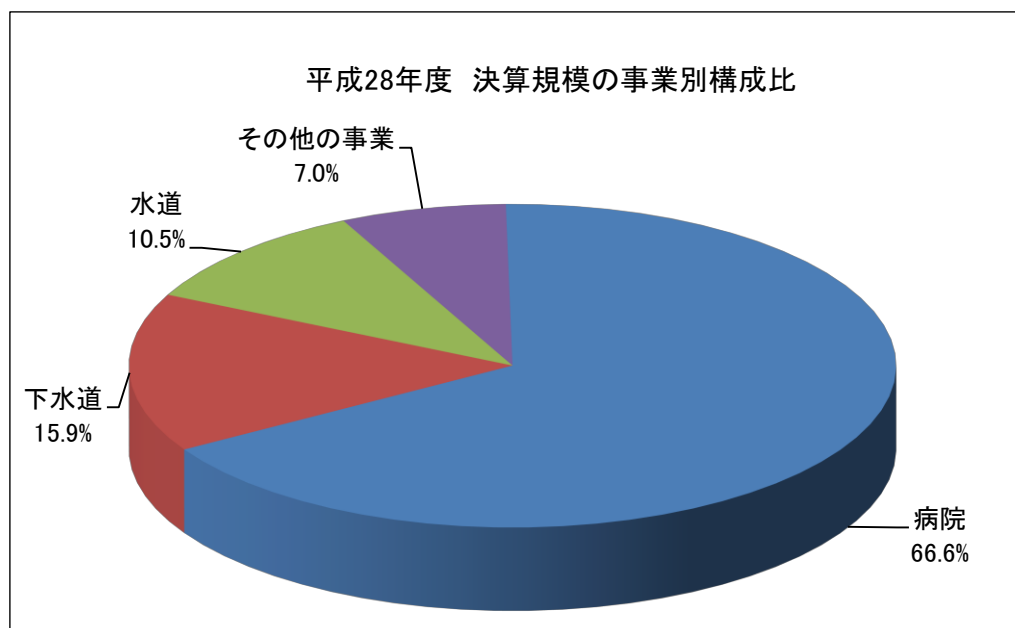
(単位:百万円、%)

事業	平成28年度		平成27年度		対前年度比	
		構成比		構成比		増減率
水道	3,132	10.5	3,149	10.9	△17	△0.5
病院	19,778	66.6	19,393	67.1	385	2.0
下水道	4,730	15.9	4,487	15.5	243	5.4
その他の事業	2,049	7.0	1,894	6.5	155	8.2
合計	29,690	100.0	28,922	100.0	768	2.7

(注)・水道は上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

・病院事業には幌延町を含む。

・各項目において、端数処理を行っているため、合計と内訳は一致しないことがある。

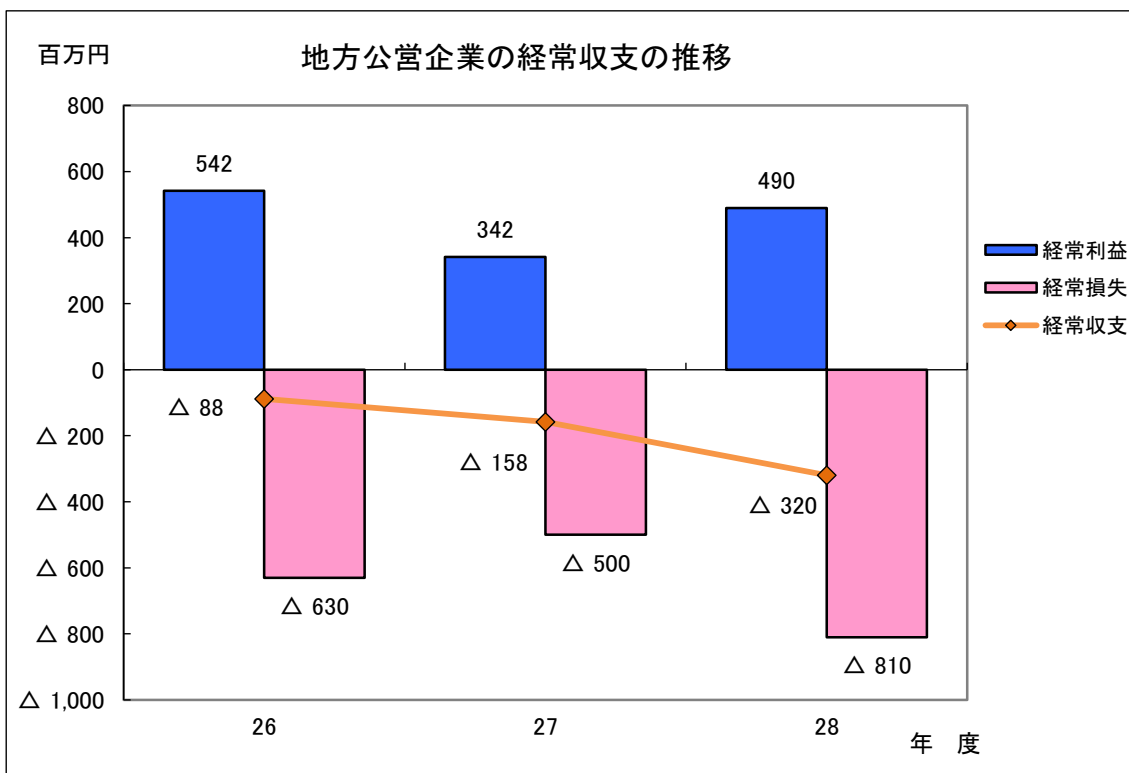
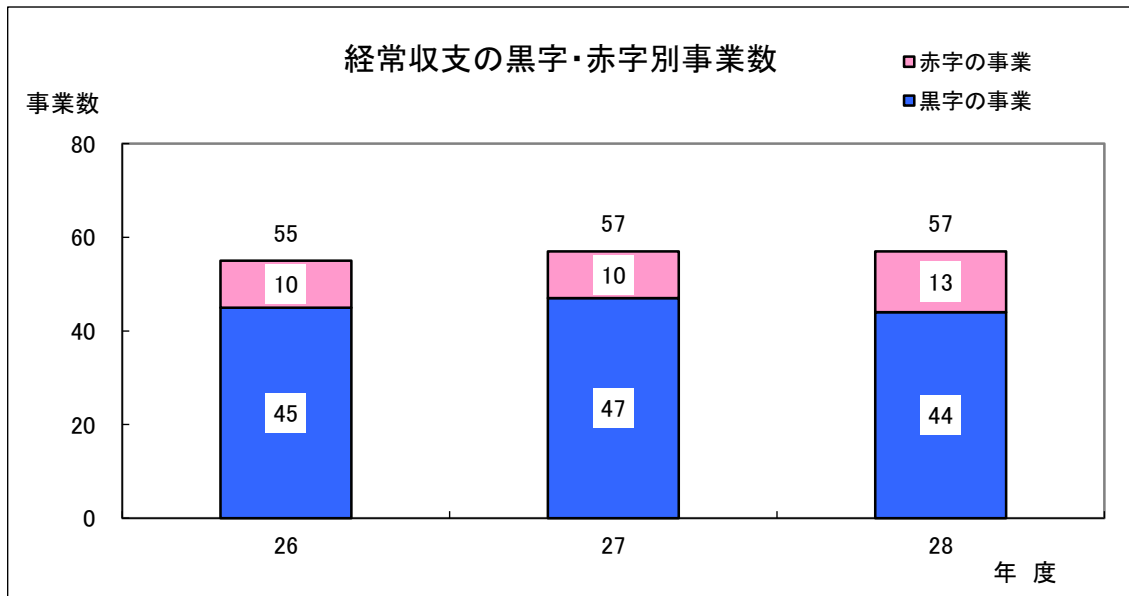


## 4 経営状況

経常収支が黒字の事業は44事業で、前年度に比べ3事業減少し、赤字の事業は13事業で、前年度に比べ3事業増加している。

全事業を合計した経常収支は、3億20百万円の赤字となっており、赤字額は前年度に比べ、1億62百万円増加している。

主な事業の経常収支は、上水道・簡易水道事業が2億8百万円の黒字、病院事業は7億4百万円の赤字、下水道事業が1億54百万円の黒字となっている。



## 5 建設投資額

建設投資額は29億71百万円で、前年度に比べ4億15百万円、16.2%増加している。

### 地方公営企業の建設投資額の状況

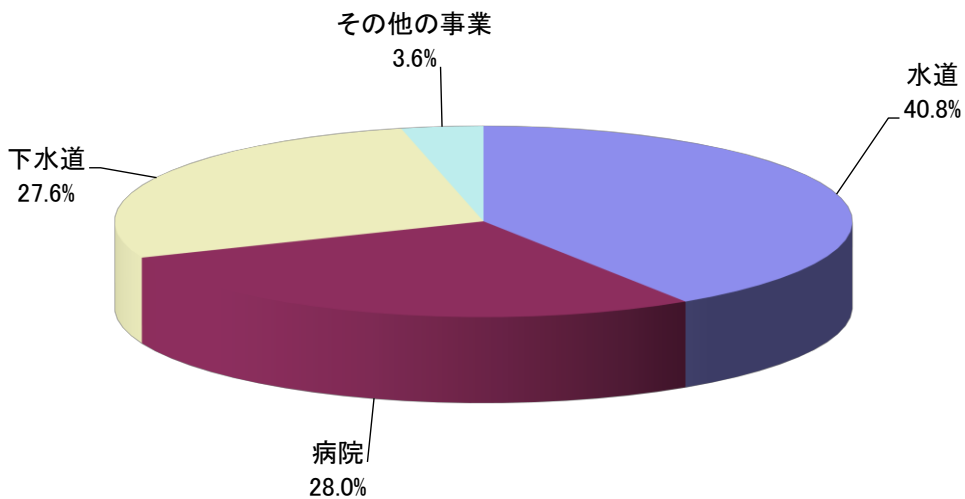
(単位:百万円、%)

事業	平成28年度		平成27年度		対前年度比	
		構成比		構成比		増減率
水道	1,212	40.8	1,061	41.5	151	14.2
病院	833	28.0	811	31.7	22	2.7
下水道	820	27.6	553	21.6	267	48.3
その他の事業	106	3.6	131	5.2	△ 25	△ 19.1
合計	2,971	100.0	2,556	100.0	415	16.2

(注) 水道は上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

(注) 各項目において、端数処理を行っているため、合計と内訳は一致しないことがある。

平成28年度 建設投資額の事業別構成比



## 6 繰入金

他会計からの繰入金は70億68百万円で、前年度に比べ3億37百万円、5.0%増加している。このうち国が示している繰出基準を超える繰入金は、18億98百万円で、前年度に比べ93百万円、5.2%増加している。

### 繰入金の状況

(単位:百万円、%)

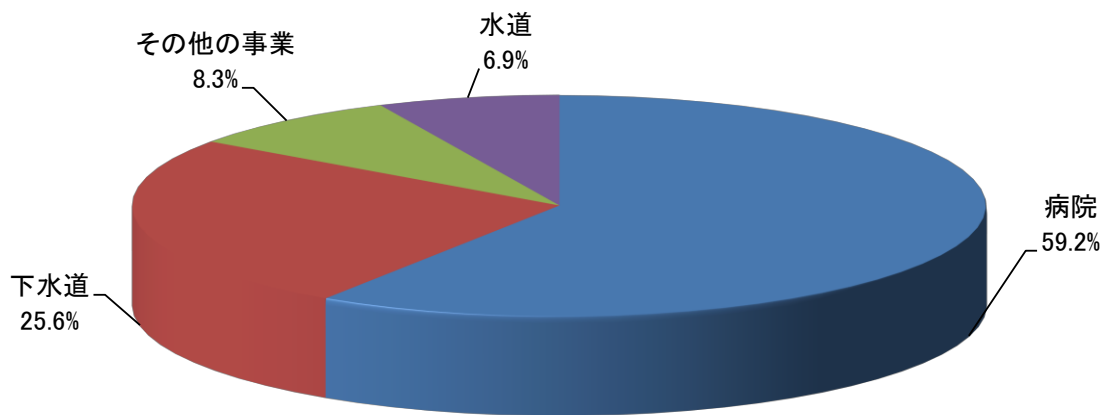
事業	平成28年度				平成27年度				対前年度比					
	基準内	基準外	繰入金計		基準内	基準外	繰入金計		基準内		基準外		繰入金計	
			増減率	増減率			増減率	増減率	増減率	増減率				
水道	241	246	488	6.9	266	232	498	7.4	△24	△9.0	14	6.0	△10	△2.0
病院	3,933	251	4,184	59.2	3,681	225	3,906	58.0	252	6.8	26	11.6	278	7.1
下水道	967	844	1,811	25.6	958	853	1,811	26.9	9	0.9	△9	△1.1	0	0.0
その他の事業	28	557	585	8.3	21	495	516	7.7	7	33.3	62	12.5	69	13.4
合計	5,170	1,898	7,068	100.0	4,926	1,805	6,731	100.0	244	5.0	93	5.2	337	5.0

(注)・水道は上水道事業と簡易水道事業を合計したものである。

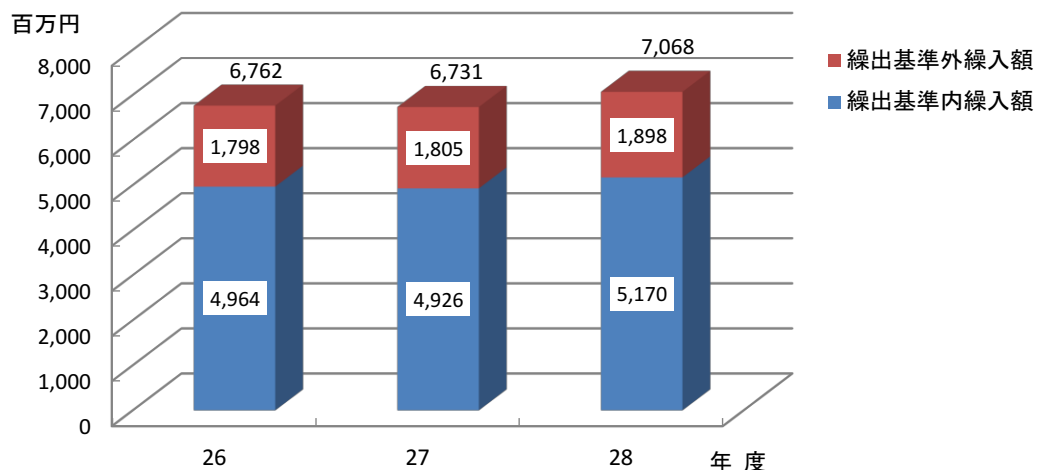
・各項目において端数処理をしているため、合計と内訳が一致しないことがある。

・その他の事業のうち、観光・宅地造成・介護サービス・その他の事業(計11事業)については繰出基準がないため、繰入は全て基準外である。

### 平成28年度 繰入金の事業別構成比



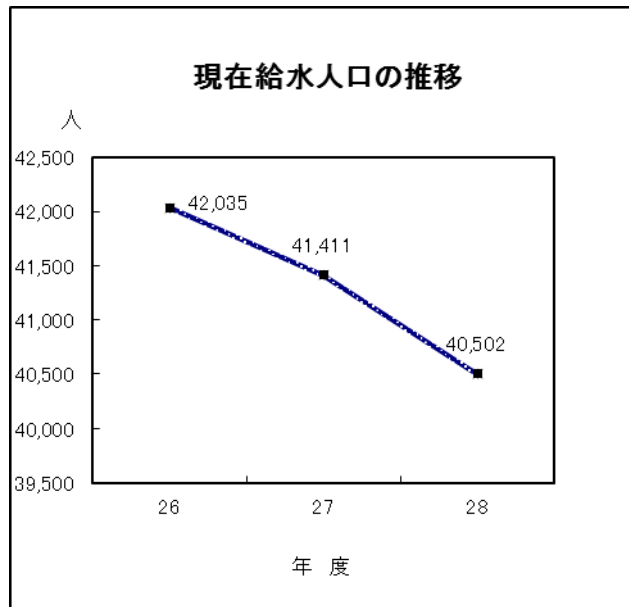
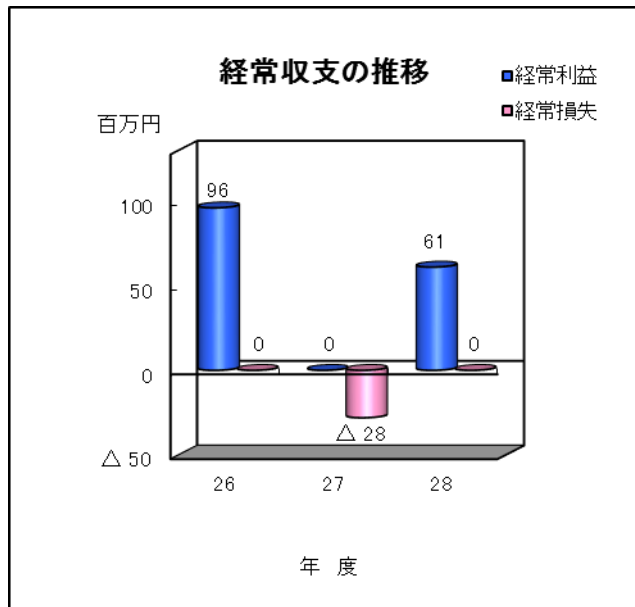
### 基準内繰入金・基準外繰入金の推移



## 7 主な事業別の経営状況

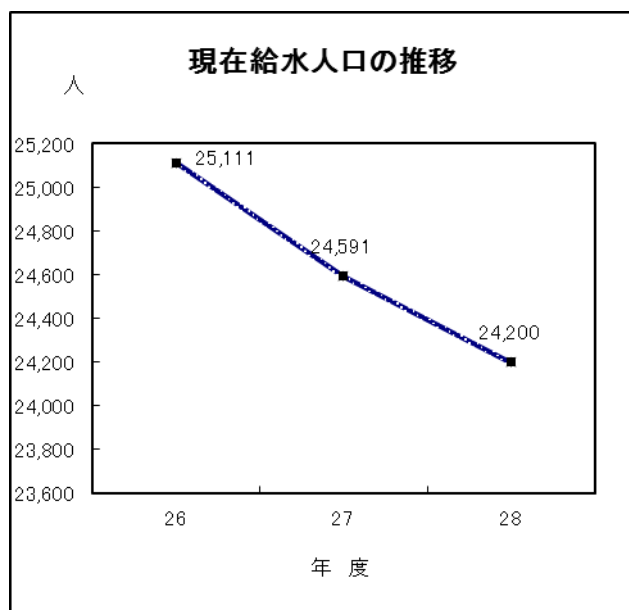
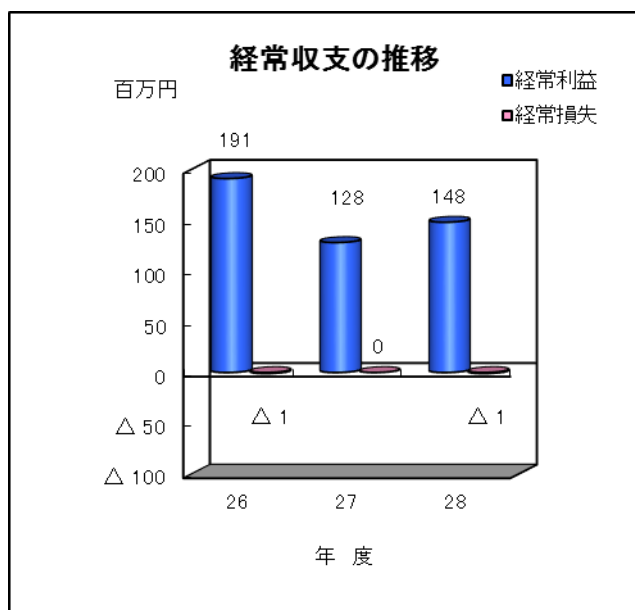
### (1) 上水道事業（2事業）

- 経常収支の黒字事業は2事業で、経常利益は61百万円である。なお、経常収支の赤字事業はない。
- 給水人口は40,502人で、前年度に比べ909人減少している。



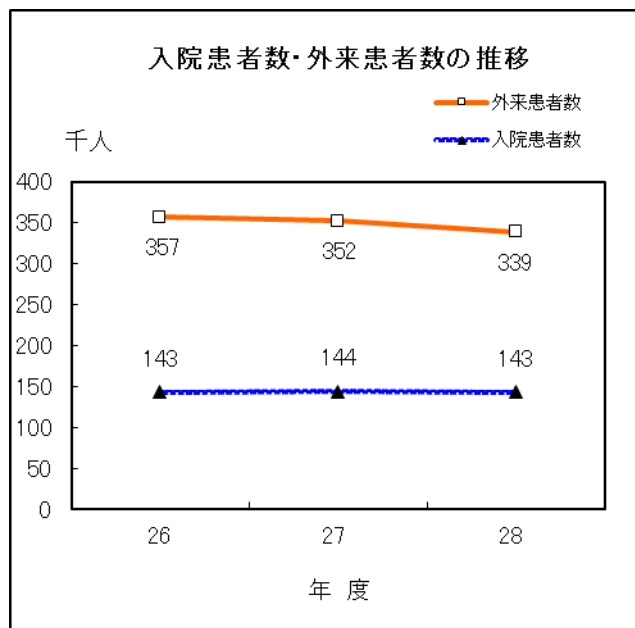
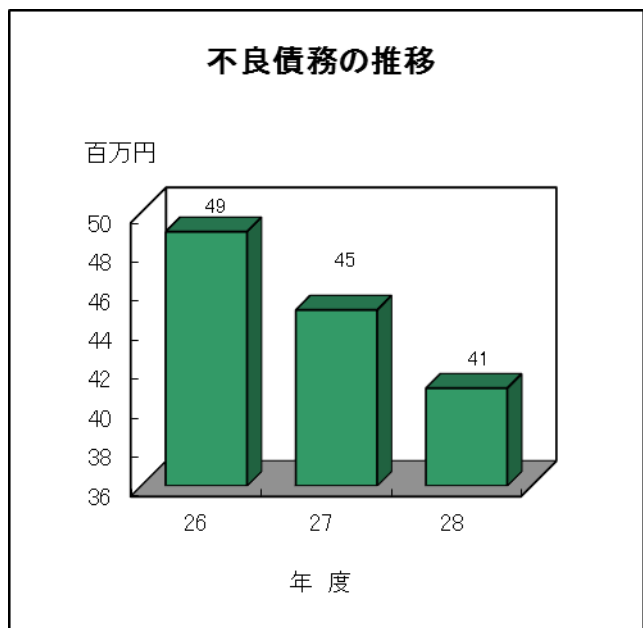
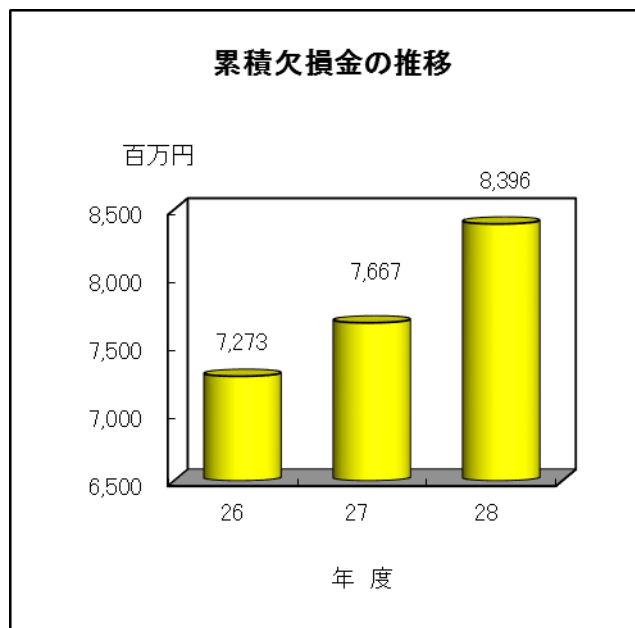
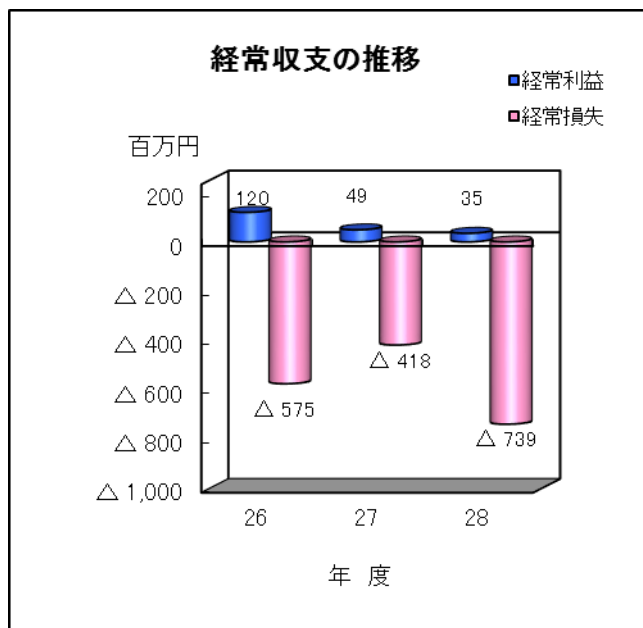
### (2) 簡易水道事業（9事業）

- 経常収支の黒字事業は8事業で、前年度に比べ1事業減少しており、経常利益は148百万円で、前年度に比べ20百万円増加している。
- 経常収支の赤字事業は1事業で、前年度に比べ1事業増加しており、経常損失は1百万円である。
- 給水人口は24,200人で、前年度に比べ391人減少している。



### (3) 病院事業（7事業）

- 経常収支の黒字事業は5事業で、前年度に比べ1事業増加しており、経常利益は35百万円で、前年度に比べ14百万円減少している。
- 経常収支の赤字事業は2事業で、前年度に比べ1事業減少しており、経常損失は7億39百万円で、前年度に比べ3億21百万円増加している。
- 累積欠損金は83億96百万円で、前年度に比べ7億29百万円増加している。
- 不良債務は41百万円で、前年度に比べ4百万円減少している。
- 患者数は482千人（入院143千人、外来339千人）で、前年度に比べ14千人減少している。





#### (4) 下水道事業（20事業）

- 経常収支の黒字事業は前年度と同様の17事業であり、経常利益は2億11百万円で、前年度に比べ87百万円増加している。
- 経常収支の赤字事業は前年度と同様の3事業であり、経常損失は57百万円で、前年度に比べ7百万円増加している。
- 下水道普及率は前年度と同様の89.9%となっている。

